

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																	
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																	
	1 目	道路橋りょう総務費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																	
実施計画掲載ページ	P92		小 事 業	私道舗装等助成費																				
事業コード	06020224		事 業 名	私道等舗装整備助成事業																				
目的及び事業内容	生活環境の向上及び交通の安全を確保するため、私道の整備に対し、舗装55/100 側溝70/100を補助する。																							
取 組 実 績	地域住民複数で利用する私道の整備に対し、助成を行っている。																							
成 果	<p>生活環境の向上が図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業概要</th> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th colspan="2">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>側溝 L=64.0m (1件)</td> <td>側溝 L=71m 舗装 A=627㎡ (2件)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,661</td> <td>3,123</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">平成23年度は震災の影響で未実施</p>								実施事業概要		(単位：千円)		年度	H22	H24		内容	側溝 L=64.0m (1件)	側溝 L=71m 舗装 A=627㎡ (2件)		事業費	1,661	3,123	
実施事業概要		(単位：千円)																						
年度	H22	H24																						
内容	側溝 L=64.0m (1件)	側溝 L=71m 舗装 A=627㎡ (2件)																						
事業費	1,661	3,123																						
成果に係る評価	生活環境の改善に向けて、助成制度を継続する。																							
予算の執行状況	(単位：円)																							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
3,600,000	3,123,000				3,123,000																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																								
	2 項	道路橋りょう費		第 節	(3)	減災まちづくりの推進																								
	4 目	道路新設改良費		()	(1)	都市基盤の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ	P118		小 事 業	道路新設改良事業費、山崎馬鞍線道路改良事業費																										
事業コード	10-301003-051		事 業 名	道路新設改良事業																										
目的及び事業内容	<p>交通の円滑化と緊急時の避難路としての機能を図るため、市内各地域の幹線道路を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南経塚鹿又線道路改良事業 L=1,650m ・山崎馬鞍線道路改良事業 L=990m ・流留真野沢田線道路改良事業 L=710m ・屋敷浜・猪落線道路改良事業 L=1,550m ・大瓜地区避難路整備事業 L=2,130m ・単独線道路改良事業 L=3,200m 																													
取組実績	年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化・歩行者、通行車両の安全確保が図られている。																													
成 果	<p>歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。</p> <p>実施事業概要（山崎馬鞍線）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>建物調査</td> <td>測量設計・建物調査</td> <td>測量設計・用地補償・本工事</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>911千円</td> <td>23,657千円</td> <td>36,764千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>実施事業概要（南経塚鹿又線）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22まで</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>詳細設計・用地購入</td> <td>本工事 L=239m</td> <td>本工事 L=35m</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>128,222千円</td> <td>30,580千円</td> <td>3,528千円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	H22	H23	H24	内容	建物調査	測量設計・建物調査	測量設計・用地補償・本工事	事業費	911千円	23,657千円	36,764千円	年度	H22まで	H23	H24	内容	詳細設計・用地購入	本工事 L=239m	本工事 L=35m	事業費	128,222千円	30,580千円	3,528千円
年度	H22	H23	H24																											
内容	建物調査	測量設計・建物調査	測量設計・用地補償・本工事																											
事業費	911千円	23,657千円	36,764千円																											
年度	H22まで	H23	H24																											
内容	詳細設計・用地購入	本工事 L=239m	本工事 L=35m																											
事業費	128,222千円	30,580千円	3,528千円																											
成果に係る評価	事業の推進にあたっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。																													
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	89,893,500	40,292,472	20,105,000	19,900,000		287,472																								

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()												
	2 項	道路橋りょう費		第 7 節	災害に対する備えを充実する		()												
	7 目	急傾斜地崩壊対策事業費		(1)	自然災害による被害を軽減する		()												
実施計画掲載ページ	P75		小 事 業	県営事業負担金															
事業コード	04070106		事 業 名	県営急傾斜地対策事業															
目的及び事業内容	土砂災害に対する安全性の向上を図る。																		
取組実績	宮城県において、毎年5か所程度急傾斜地対策事業を実施しており、本市においては相応の負担をしている。また、毎年6月は土砂災害防止月間としており、6月第1週には県と市合同で土砂災害危険箇所パトロールを実施している。																		
成 果	<p>土砂災害に対する安全性の向上が図られた。</p> <p>土砂災害危険箇所は、平成23年末現在で土石流が433溪流 急傾斜地777か所あり、急傾斜崩壊危険区域として95か所を指定している。県全体の着手率は29%となっている。</p> <p>実施事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>場所</td> <td>井内の2 小島 泊浜 前浜の2 前網 崎山</td> <td>鹿妻 泊浜 前浜の2 下沢、寺沢</td> <td>鹿妻 泊浜 前浜の2 水浜 下沢</td> </tr> <tr> <td>負担金額</td> <td>18,542千円</td> <td>31,303千円</td> <td>16,353千円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	H22	H23	H24	場所	井内の2 小島 泊浜 前浜の2 前網 崎山	鹿妻 泊浜 前浜の2 下沢、寺沢	鹿妻 泊浜 前浜の2 水浜 下沢	負担金額	18,542千円	31,303千円	16,353千円
年度	H22	H23	H24																
場所	井内の2 小島 泊浜 前浜の2 前網 崎山	鹿妻 泊浜 前浜の2 下沢、寺沢	鹿妻 泊浜 前浜の2 水浜 下沢																
負担金額	18,542千円	31,303千円	16,353千円																
成果に係る評価	宮城県主体事業であるが、市民に重大な被害を及ぼす可能性があるため継続して事業を進める。																		
(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	16,353,000	16,353,000				16,353,000													

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																											
	2 項	道路橋りょう費		第 節	(3)	減災まちづくりの推進																											
	8 目	東日本大震災関係費		()	(1)	都市基盤の復旧・復興																											
実施計画掲載ページ	P 117		小 事 業	被災街路灯整備事業費																													
事業コード	10-301-003-045		事 業 名	道路街路灯復旧事業																													
目的及び事業内容	東日本大震災により被災した街路灯の復旧及び修繕を行う。 道路街路灯復旧 街路灯修繕 1式																																
取 組 実 績	街路灯修繕について、迅速な復旧及び修繕を行うため、本庁及び総合支所毎に事業を実施した。																																
	<table border="1"> <tr> <td colspan="8">街路灯修繕実績</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>本庁</td> <td>河北</td> <td>雄勝</td> <td>河南</td> <td>桃生</td> <td>北上</td> <td>牡鹿</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>修繕件数</td> <td>508件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>34件</td> <td>21件</td> <td>77件</td> <td>640件</td> </tr> </table>								街路灯修繕実績								項目	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	修繕件数	508件	0件	0件	0件	34件	21件	77件
街路灯修繕実績																																	
項目	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計																									
修繕件数	508件	0件	0件	0件	34件	21件	77件	640件																									
成 果	道路利用者の安全が確保され、道路管理の健全化が図られた。																																
成果に係る評価	被災した街路灯を復旧することにより通行車両と歩行者の安全が確保され、道路管理の健全化が図られた。 しかし、いまだ全灯復旧されていないことから、平成25年度も引き続き事業を行う必要がある。																																
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	8,357,166	8,333,574				8,333,574																											

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																							
	2 項	道路橋りょう費		第 節	(3)	減災まちづくりの推進																							
	8 目	東日本大震災関係費		()	(1)	都市基盤の復旧・復興																							
実施計画掲載ページ	P 119		小 事 業	内水排除対策費																									
事業コード	10301004061		事 業 名	排水ポンプ設置事業(冠水対策)																									
目的及び事業内容	東日本大震災により生じた地盤沈下による冠水被害に対応するため、また、ポンプ場の整備が完了するまでの間、臨時的に仮設ポンプを設置し強制排水を行い、被害の軽減化を図るもの。 (対象区域) 公共下水道事業認可区域外																												
取 組 実 績	◎市全体の仮設ポンプ設置箇所数と設置台数 44か所、103基																												
	<ul style="list-style-type: none"> ・設置箇所数(一般会計分) 25か所 ・設置箇所数(下水道特別会計分) 19か所(うちポンプ場4施設) *住吉・湊・鹿妻・眼鏡筒各ポンプ場、北上川左岸(湊地区)、渡波・万石浦地区に設置した。 ・設置台数(一般会計分) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>φ100</td><td>1基</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>15基</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>27基</td></tr> <tr><td>φ350</td><td>15基</td></tr> <tr><td>合計</td><td>58基</td></tr> </table> ・設置台数(下水道特別会計分) <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>φ100</td><td>4基</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>10基</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>17基</td></tr> <tr><td>φ250</td><td>4基</td></tr> <tr><td>φ350</td><td>10基</td></tr> <tr><td>合計</td><td>45基</td></tr> </table> (うちポンプ場11基) 								φ100	1基	φ150	15基	φ200	27基	φ350	15基	合計	58基	φ100	4基	φ150	10基	φ200	17基	φ250	4基	φ350	10基	合計
φ100	1基																												
φ150	15基																												
φ200	27基																												
φ350	15基																												
合計	58基																												
φ100	4基																												
φ150	10基																												
φ200	17基																												
φ250	4基																												
φ350	10基																												
合計	45基																												
成 果	高潮や降雨時の冠水被害を最小限に抑えるとともに、歩行者及び車輛の円滑な通行を確保することができた。 地盤沈下による冠水被害を防止するため、仮設ポンプによる強制排水を行うことにより被害の拡大防止を図ることが出来た。																												
成果に係る評価	高潮や降雨時に仮設ポンプを稼働させることにより、冠水被害の拡大防止が図られ、地域住民の安全に寄与できた。																												
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	427,300,000	231,149,309				231,149,309																							

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	3 項	河川費		第 節		(2)	川とともに生きる
	3 目	東日本大震災関係費		()		(1)	中心市街地商店街の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P 155		小 事 業	水辺の緑のプロムナード整備事業費			
事業コード	30-201-001-174		事 業 名	水辺の緑のプロムナード事業			
目的及び事業内容	<p>水辺と市民との密接な係わりを復旧・復興するため、高潮や洪水等防御施設として取り組む旧北上川堤防整備（国）と連携して、水辺に沿った散策路や休憩所、そして船着場や多くの人々が水辺のイベントを観覧できるベンチなどを整備する。</p> <p>水辺とまちが一体となった住環境を確保するため、住民や来訪者の賑わう空間を整備し、本市の市街地再生、活性化を図るものである。</p>						
取 組 実 績	<p>1 いしのまき水辺の緑のプロムナード計画（基本計画）の策定（変更）に取り組んだ。</p> <p>(1) いしのまき水辺の緑のプロムナード計画懇談会を開催（7月、8月、10月の計3回開催）</p> <p>(2) 各種関係会議にて説明 （石巻市川まちづくり連絡会議、石巻・東松島復興基盤連絡調整会議等）</p> <p>(3) 市民へ説明、意見を聴取（平成24年10月～平成25年1月まで計5回）</p> <p>(4) パブリックコメントの実施（平成24年12月～平成25年1月まで1か月間）</p>						
成 果	<p>いしのまき水辺の緑のプロムナード計画（基本計画）を策定（変更）した。</p> <p>基本計画の策定（変更）までの取り組みにより、プロムナード事業に対する住民の理解が深まった。川を活かしたまちづくりの実現に向け、基本的な方向性を定めた。</p>						
成果に係る評価	<p>本事業は、本市の地域的資源である海および川（旧北上川、北上運河）と街の繋がり、歴史や文化、景観などを活用し、大震災からの復旧・復興のための旧北上川堤防整備や復興まちづくりと連携して新たな水辺空間を創出するものである。</p> <p>本市の歴史的背景を踏まえ、まちの中心部の賑わいを取り戻し、人々が集まって憩い、観光の振興に資するものであり、復旧復興に向けての堤防整備とまちづくりが実施される今進めていかなければならない事業である。</p> <p>平成24年度は、基本計画を策定（変更）した。</p> <p>今後も、国の堤防整備と連携するとともに設計を進め、事業を推進していく必要がある。</p>						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	30,000,000	9,660,000			7,245,000	2,415,000	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	4 項	港湾費		第 節		(1)	海とともに生きる
	2 目	港湾建設推進費		()		(1)	港湾の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P 149		小 事 業	港湾建設推進費			
事業コード	30-101-002-147		事 業 名	ポートセールスの展開			
目的及び事業内容	<p>石巻港立地企業及び港湾背後圏の産業発展に資する物流拠点としての港湾整備の推進を図る。石巻港の利用促進を図り、港湾整備に繋げる一つの方策として、客船誘致活動を積極的に行う。</p>						
取 組 実 績	<p>1 平成24年度 ポートセールス実施状況</p> <p>(1) 5月11日に客船会社3社</p> <p>(2) 8月10日に客船会社3社</p> <p>(3) 2月6日に客船会社2社</p> <p>(4) 2月7日に客船会社2社</p>						
成 果	<p>客船の寄港は港内静穏度向上の証明であると共に、震災後、客船が入港できるほどの復旧、復興が進み元気な港湾であることを全国にPRでき、石巻港のイメージアップにもつながる。石巻港のイメージアップは、石巻港への投資を促し、企業誘致、入港貨物船の増加等の契機となるものである。</p> <p>また、客船が寄港する理由として、寄港地背後の観光目的があり、観光消費、観光復興に繋がる。</p>						
	主な指標項目		H22	H23	H24		
	ポートセールス回数	目標	—	—	4		
		実績	—	—	4		
	達成率	—	—	100%			
成果に係る評価	<p>客船誘致活動の取り組みを実施し、毎年、着実に客船寄港がなされている。今後も、客船の定期的な寄港に向けた取り組みを実施していく。</p>						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	359,000	337,000				337,000	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	4 項	港湾費		第 節		(1)	海とともに生きる
	2 目	港湾建設推進費		()		(1)	港湾の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P 149		小 事 業	港湾建設推進費			
事業コード	30-101-002-148		事 業 名	国際拠点港湾「石巻港」復興活性化プロジェクト事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容	港湾感謝祭や客船歓迎イベントを開催し、港を活用した地域の活性化を図るとともに、賑わいの場を創出することにより、石巻港の復興を目指す。						
取 組 実 績	<p>○ 大型客船歓迎・歓送迎セレモニーの実施</p> <p>(1) 9月24日(月)にっぽん丸歓迎「ウェルカムフェスタ2012 in 石巻港」 9月26日(水)ぱしふいっくびいなす歓迎「ウェルカムフェスタ2012 in 石巻港」を開催 会場：石巻港大手ふ頭 ・入港歓迎セレモニー（大漁旗による出迎え・式典） ・観光PRブース出展（港町ならではの特産品販売、秋刀魚の炭火焼の振舞いなど） ・出港セレモニー（伝統芸能など）によるお見送り</p>						
成 果	客船の寄港は港内静穏度向上の証明であると共に、震災後、客船が入港できるほどの復旧、復興が進み元気な港湾であることを全国にPRでき、石巻港のイメージアップにもつながる。 本市、東松島市、女川町、松島町で構成する石巻港大型客船誘致協議会にて、客船寄港毎に、おもてなしとして歓迎イベントを実施し、着実に客船の寄港がなされている。						
	主な指標項目		H22	H23	H24		
	イベント回数	目標	—	—	2		
		実績	—	中止	2		
達成率	—	—	100%				
成果に係る評価	客船誘致活動の取り組みにより、毎年、着実に客船寄港がなされ、歓迎イベントを実施しおもてなしをしていくことにより、客船の定期的な寄港に結び付けられている。また、併せて、港湾の利用・整備促進、観光復興・振興に寄与している。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,600,000	880,400				880,400	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	5 項	都市計画費		第 節		(1)	新たな防災体制の構築
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	防災施設の整備
実施計画掲載ページ	P 106		小 事 業	基盤整備事業関係費			
事業コード	10-101-003-006		事 業 名	都市防災総合推進事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容	新たな防災体制を構築し、災害に強い復興まちづくりを実現するため、被災者をはじめとする多くの権利者との意見調整や合意形成を踏まえ、具体的な復興まちづくり計画の作成を実施する。 また、被災者の住まいに対する意向調査を分析し、当該意向を踏まえ、地区毎の復興公営住宅整備にかかる実施計画を策定する。						
取 組 実 績	<p>1 復興公営住宅実施計画策定検討業務</p> <p>(1) 復興公営住宅供給計画の策定 (2) 標準仕様、標準間取り等の策定 (3) 入居募集・管理運営ガイドラインの策定 (4) 復興公営住宅候補地基本計画策定 など</p> <p>2 市街地整備コーディネート業務</p> <p>(1) 調査業務に係る指示、管理、監督の支援 (2) 前提条件整理 (3) 方針策定に係る支援 (4) 関係機関協議等にかかる支援</p>						
成 果	<p>上記事業の実施により、災害に強い復興まちづくりに向けた事業の推進が図られた。</p> <p>1 復興公営住宅実施計画策定検討業務 意向調査の結果から、必要戸数、地区別整備計画を策定した。また、入居希望者の属性から、高齢者に配慮した標準仕様、標準間取り等を策定し、候補地の基本計画策定に反映された。</p> <p>2 市街地整備コーディネート業務 市が行うべき業務の支援を受けることで、復興事業の計画作成が円滑に行われた。</p>						
成果に係る評価	復興公営住宅については、地区別整備計画を基に各地区の整備を進める。 また、災害に強いまちを早期に実施するために、今後も引き続き支援事業を継続する必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	418,566,000	129,063,900			96,796,000	32,267,900	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す													
	5 項	都市計画費		第 節		(2)	住まいの再建													
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興													
実施計画掲載ページ	P 138		小 事 業	基盤整備事業関係費																
事業コード	20-201-003-122		事 業 名	がけ地近接等危険住宅移転事業〔復興交付金〕																
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域であって、津波等により住民の生命等に危険を及ぼす恐れのある災害危険区域に所在する住宅の移転を行う住民に対し、早期の住宅再建を図るため、補助金の交付を行う。</p> <p>補助対象者 ①災害危険区域内に被災時に居住していた方及び現在も居住している方 ②災害危険区域外の場所に移転する方 ③移転及び危険住宅の撤去又は再建住宅の土地建物に係る契約を行っていない方</p> <p>補助額 ①移転及び危険住宅の除去に要する費用 上限78万円 ②住宅の建設(購入)のため、金融機関等から融資を受けた場合の当該借入金利子に相当する費用 住宅建設(購入) 上限444万円 用地購入 上限206万円 用地造成 58万円</p>																			
取 組 実 績	<p>1 平成24年12月1日 災害危険区域の設定</p> <p>2 平成24年12月1日 東日本大震災に伴う石巻市がけ地近接等危険住宅移転事業補助金交付要綱施行補助金交付対象危険住宅の除去等に要する経費移転先住宅の建設等に要する経費</p> <p>3 平成24年12月3日 補助金交付申請受付開始 (1) 平成24年度補助金交付申請受理 200件 635,012,000円 (2) 平成24年度補助金交付済 21件 19,550,000円</p>																			
成 果	<p>上記事業の実施により、早期の住宅再建に向けた住民の移転促進が図られた。</p> <p>補助金交付実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体計画</th> <th>H24目標値</th> <th>交付申請</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付申請</td> <td rowspan="2">800件</td> <td rowspan="2">30.0%</td> <td>200件</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>交付済</td> <td>21件</td> <td>2.6%</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	全体計画	H24目標値	交付申請	実施率	交付申請	800件	30.0%	200件	25.0%	交付済	21件	2.6%
区 分	全体計画	H24目標値	交付申請	実施率																
交付申請	800件	30.0%	200件	25.0%																
交付済			21件	2.6%																
成果に係る評価	<p>早期の住宅再建を望む住民に対する移転支援策として、上記補助金の交付を実施することにより、移転の促進が図られる。 また、住宅の自立再建においては、様々なケースが想定されることから、市独自支援等、他制度との整合を図りながら、移転支援を推進する必要がある。</p>																			
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	720,000,000	19,550,000			14,662,000	4,888,000														

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																								
	5 項	都市計画費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																								
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ	P 116		小 事 業	防災集団移転促進事業費																											
事業コード	10-301-002-039		事 業 名	防災集団移転促進事業〔復興交付金〕																											
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域のうち、住民の居住に適当でないと認められる区域内にある住居の集団移転を実施し、都市基盤の復旧・復興と早期の住宅再建を図る。</p>																														
取 組 実 績	<p>1 移転対象住民の合意形成</p> <p>2 防災集団移転促進事業の大臣同意の取得 平成25年3月までに、市街地1地区、沿岸・半島部46地区、全47地区の事業の大臣同意を得て整備計画を公表</p> <p>市街地 1 地区 新蛇田、新蛇田南、あけぼの北、新渡波、新渡波西(5か所) 石巻 11 地区 桃浦、竹浜、荻浜、鹿立浜、月浦、佐須、小竹浜、折浜・蛤浜、牧浜、福貴浦、祝田 河北 2 地区 河北、間垣 雄勝 13 地区 名振、船越、熊沢・大須、大浜、波板、羽坂・桑浜、立浜、小島、明神、雄勝中心部、唐桑、水浜、分浜 北上 8 地区 小指・大指、小室、白浜・長塩谷、釜谷崎、小泊・大室、相川、月浜・吉浜、にっこり団地 牡鹿 12 地区 小網倉浜・清水田浜、給分浜、十八成浜、鮫浦、泊浜、前網浜、寄磯浜、大谷川浜、大原浜、小淵浜、鮎川浜、谷川浜・祝浜</p> <p>3 11地区の防災集団移転団地の設計、用地取得、造成工事 新蛇田、新渡波、竹浜、鹿立浜、名振、大須、小指、小室、釜谷崎、鮫浦、前網浜</p> <p>※ 市街地に係る用地取得は土地取得特別会計、造成工事は市街地開発事業特別会計で実施</p>																														
成 果	<p>上記事業の実施により、都市基盤の早期復旧・復興、住宅再建に向けた事業の推進が図られ、平成25年度から全地区で造成工事等を実施する環境が整った。</p> <p>事業進捗率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体計画</th> <th>H24実績</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大臣同意・整備計画公表</td> <td>47地区</td> <td>47地区</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体計画</th> <th>H24実績</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街地設計・用地取得・造成工事着手</td> <td>5地区(か所)</td> <td>2地区(か所)</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>沿岸・半島部設計・用地取得・造成工事着手</td> <td>46地区</td> <td>9地区</td> <td>19.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51地区</td> <td>11地区</td> <td>21.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市街地について、全体を1地区(5か所)として大臣同意取得</p>							区 分	全体計画	H24実績	実施率	大臣同意・整備計画公表	47地区	47地区	100.0%	区 分	全体計画	H24実績	実施率	市街地設計・用地取得・造成工事着手	5地区(か所)	2地区(か所)	40.0%	沿岸・半島部設計・用地取得・造成工事着手	46地区	9地区	19.6%	計	51地区	11地区	21.6%
区 分	全体計画	H24実績	実施率																												
大臣同意・整備計画公表	47地区	47地区	100.0%																												
区 分	全体計画	H24実績	実施率																												
市街地設計・用地取得・造成工事着手	5地区(か所)	2地区(か所)	40.0%																												
沿岸・半島部設計・用地取得・造成工事着手	46地区	9地区	19.6%																												
計	51地区	11地区	21.6%																												
成果に係る評価	<p>市内全47地区で、防災集団移転促進事業の大臣同意を得、整備計画を公表し、平成25年度から全地区で造成工事等を実施する環境が整った。</p>																														
(単位：円)																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
	6,511,470,000	2,572,590,198			2,019,130,000	553,460,198																									

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり					
	5 項	都市計画費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進					
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興					
実施計画掲載ページ	P 115		小 事 業	被災市街地再開発事業費								
事業コード	10-301-001-038		事 業 名	市街地再開発事業〔復興交付金〕								
目的及び事業内容	商業機能のみならず、居住人口の増加や福祉機能の充実など、多様な機能の集積による都市基盤の復旧・復興を図るとともに、中心市街地の活性化を促進するため、再開発事業を進める再開発組合等に対し補助金を交付し、再開発事業を支援する。											
取 組 実 績	7地区にて再開発事業が検討されているが、事業化の熟度が高まった1地区に対し補助金を交付した。											
	石巻市市街地再開発事業等補助金											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地 区 名</th> <th>再開発組合等名称</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央三丁目1番地区</td> <td>中央三丁目Tブロック市街地再開発準備組合</td> <td>16,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>中央三丁目1番地区概要 施行区域面積 約0.5ha 主要用途 住宅 76戸(分譲) 建築面積 約2,700㎡ 商業 約600㎡ 延べ床面積 約8,600㎡ 駐車場 約130台</p>							地 区 名	再開発組合等名称	補助金額	中央三丁目1番地区	中央三丁目Tブロック市街地再開発準備組合
地 区 名	再開発組合等名称	補助金額										
中央三丁目1番地区	中央三丁目Tブロック市街地再開発準備組合	16,000,000円										
成 果	補助金の交付により、調査設計（事業計画、資金計画作成等）に着手することができ、組合設立認可申請の準備が整うことで、都市基盤の早期復旧・復興と中心市街地の活性化に向けた再開発事業の推進が図られた。											
成果に係る評価	平成24年度に組合設立認可申請が可能となり、再開発事業を推進することができた。今後も引き続き、再開発準備組合等に対し適切な指導、助言を行い、中心市街地の活性化に資する再開発事業を推進していく。											
(単位：円)												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源						
	130,032,000	16,000,000			12,000,000	4,000,000						

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	5 項	都市計画費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P 119		小 事 業	復興街路整備事業費			
事業コード	10-301-003-059		事 業 名	街路整備事業			
目的及び事業内容	幹線街路の整備により、都市基盤の復旧・復興を推進し、被災時における復旧活動、避難活動等の迅速化を図る。 また、まちづくりと一体となったネットワーク道路の構築により、安全性・利便性の向上を図る。						
取 組 実 績	1 次の路線における調査設計業務を実施した。 (1) 河南川尻線（石巻大橋・住吉跨線橋） 橋梁予備設計 (2) 門脇稲井線 道路予備設計、現況・路線測量						
	2 旧市半島部の相互接続道路の概略設計業務を実施した。 ・佐須付近 L=1.5km ・小竹浜付近 L=0.9km ・蛤浜・折浜付近 L=1.9km ・竹浜・牧浜付近 L=1.2km ・狐崎浜付近 L=1.2km ・福貴浦付近 L=2.3km 合計延長 L=9.0km						
成 果	上記の路線において、復興交付金により調査設計を行ったことにより、震災復興基本計画に基づいた、避難路、緊急輸送道路の早期整備の準備が整い、都市基盤の復旧・復興に向けた事業の推進が図られた。						
	1 次の路線における調査設計業務を実施した結果、下記のとおり成果を得た。 (1) 河南川尻線（石巻大橋・住吉跨線橋） 橋梁予備設計を実施し、平面線形、縦横断線形の比較案を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性及び環境等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 (2) 門脇稲井線 道路予備設計、現況・路線測量を実施し、平面線形、縦横断線形を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。						
2 平成25年度から平成27年度にかけての用地取得、工事実施への準備が整った。							
成果に係る評価	災害に強い安全・安心なまちづくりを行うために、継続して実施設計、用地取得、工事を実施すべく、事業を推進していく必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	457,000,000	35,559,300			27,555,000	8,004,300	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																		
	5 項	都市計画費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																		
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ	P 119		小 事業	石巻工業港曾波神線街路整備事業費																					
事業コード	10-301-003-059		事業名	街路整備事業（石巻工業港曾波神線街路整備事業）																					
目的及び事業内容	石巻工業港曾波神線は、石巻工業港と三陸縦貫自動車道石巻河南 I C を接続する石巻市都市圏道路網の骨格をなし、交通の円滑な処理と交通量の増大に対処するとともに石巻圏域の産業経済の発展に寄与する重要幹線道路である。また、災害時における避難路、緊急輸送道路としての役割など防災上も重要な路線であることから、計画延長951m、計画幅員27～42mの街路整備事業を実施する。																								
取組実績	1 工事の実施 (1) 橋梁上部工新設 L=230.0m H=1.97m W=11.65m (※一部 J R 工事委託) (2) 道路新設 L=676.0m [擁壁部]W=22.8m [橋梁部]W=11.65m [側道部]W=6.0m (3) 橋梁下部工新設 橋脚 4基 (4) 関連付帯等 2件 2 事業に係る用地取得 (1) 用地購入面積 8.15㎡ (2) 補償費（電柱移転料等） 4件 3 業務委託の実施 (1) 石巻工業港曾波神線費用便益分析業務等 2件																								
成果	橋梁上部工新設、橋梁下部工新設及び道路新設工事等の実施により、平成25年3月10日に2車線での供用が開始され、三陸縦貫自動車道へのアクセス性の向上、市内交通体系の円滑化の向上が図られた。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">事業の進捗率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>69%</td> <td>75%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>84%</td> <td>79%</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>88%</td> <td>85%</td> <td>97%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	事業の進捗率		達成率	目標値	実績等	H22	69%	75%	100%	H23	84%	79%	94%	H24	88%	85%	97%
区分	事業の進捗率		達成率																						
	目標値	実績等																							
H22	69%	75%	100%																						
H23	84%	79%	94%																						
H24	88%	85%	97%																						
成果に係る評価	橋梁上部工新設工事等の実施により、2車線での供用開始が図られたが、本路線は、三陸縦貫自動車道の整備延伸、蛇田地区への大型商業施設の進出などによる物流等の増加や、また、避難路、緊急輸送道路としても重要な路線であることから、4車線供用を図るため、事業を継続する必要がある。																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	1,066,078,630	788,285,155	422,033,000	343,800,000	9,366,000	13,086,155																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																		
	5 項	都市計画費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																		
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ	P 122		小 事業	総合運動公園整備事業費																					
事業コード	10-301-006-072		事業名	都市公園等整備事業（石巻市総合運動公園（防災公園）整備事業（第三工区））																					
目的及び事業内容	全体計画約39.2haのうち約14.2haは整備供用開始済み。 残る25haの未整備部分のうち、第三工区について、体育・スポーツの振興と災害時における市民の安全確保を図り、安全で快適なまちづくりに資するため、防災機能を兼ね備えた都市公園（運動公園）の整備を実施する。																								
取組実績	1 業務委託の実施 (1) 石巻市総合運動公園実施設計業務 1件																								
成果	石巻市総合運動公園実施設計業務に着手したことにより、事業促進が図られた。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">事業の進捗率 (%)</th> <th rowspan="2">達成率 (%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>41.1%</td> <td>41.1%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>43.6%</td> <td>43.6%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H23は、事業休止</p>							区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)	目標値	実績等	H22	41.1%	41.1%	100%	H23	—	—	—	H24	43.6%	43.6%	100%
区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)																						
	目標値	実績等																							
H22	41.1%	41.1%	100%																						
H23	—	—	—																						
H24	43.6%	43.6%	100%																						
成果に係る評価	立地特性を活かし、平常時には、緑につつまれた市民の憩いとスポーツ活動による交流の場として、また、災害時には、住民の避難・救援活動の拠点として機能する「石巻市総合運動公園」の整備であり、平成23年3月11日に発生した東日本大震災での防災拠点等として本公園が担った役割を踏まえても、本市の防災上、最も重要な拠点の一つとなることから、本公園の整備により、安全で快適なまちづくりを図るため、事業を継続する必要がある。																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	80,160,000	23,997,636	11,920,000	11,400,000		677,636																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	()	復興計画	()																																		
	6 項	住宅費		第 節	()		()																																		
	1 目	住宅管理費		()	()		()																																		
実施計画掲載ページ			小 事業	地域住宅整備事業費（地域優良賃貸住宅・高齢者型）																																					
事業コード			事業名	地域住宅整備事業																																					
目的及び事業内容		民間活力を活用して建設された高齢者向け優良賃貸住宅に入居する者の家賃の負担軽減を図るため、家賃減額に要する費用を補助し、高齢者に低廉で快適な住みよい住宅の供給を図る。																																							
取組実績		<table border="1"> <tr> <td>補助対象住宅</td> <td>高齢者向け優良賃貸住宅「華心」</td> </tr> <tr> <td>補助対象期間</td> <td>平成24年4月1日～平成25年3月31日</td> </tr> <tr> <td>補助対象戸数</td> <td>33戸</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>15,634,000円（1戸あたりの補助金の上限 40,000円/月）</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>○入居状況 全期間における入居戸数：33戸/33戸（満室）</td> </tr> </table>						補助対象住宅	高齢者向け優良賃貸住宅「華心」	補助対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日	補助対象戸数	33戸	補助金額	15,634,000円（1戸あたりの補助金の上限 40,000円/月）	備考	○入居状況 全期間における入居戸数：33戸/33戸（満室）																								
補助対象住宅	高齢者向け優良賃貸住宅「華心」																																								
補助対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日																																								
補助対象戸数	33戸																																								
補助金額	15,634,000円（1戸あたりの補助金の上限 40,000円/月）																																								
備考	○入居状況 全期間における入居戸数：33戸/33戸（満室）																																								
成果		<p>主な指標項目の達成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標（供給戸数）</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>33戸</td> <td>33戸</td> <td>100%</td> <td>目標戸数の供給が図られた。</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>33戸</td> <td>33戸</td> <td>100%</td> <td>目標戸数の供給が図られた。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標（入居率）</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>100%</td> <td>98%</td> <td>98%</td> <td>若干の空室期間があった。</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>一年を通し満室状態である。</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標（供給戸数）		達成率	備考	目標値	実績等	H23	33戸	33戸	100%	目標戸数の供給が図られた。	H24	33戸	33戸	100%	目標戸数の供給が図られた。	区分	成果指標（入居率）		達成率	備考	目標値	実績等	H23	100%	98%	98%	若干の空室期間があった。	H24	100%	100%	100%	一年を通し満室状態である。
区分	成果指標（供給戸数）		達成率	備考																																					
	目標値	実績等																																							
H23	33戸	33戸	100%	目標戸数の供給が図られた。																																					
H24	33戸	33戸	100%	目標戸数の供給が図られた。																																					
区分	成果指標（入居率）		達成率	備考																																					
	目標値	実績等																																							
H23	100%	98%	98%	若干の空室期間があった。																																					
H24	100%	100%	100%	一年を通し満室状態である。																																					
成果に係る評価		石巻市高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業家賃減額補助金交付要綱に基づき、当該認定事業者に対し、契約家賃と入居者負担額の差額について認定管理期間（20年間）補助するもので、平成23年5月に事業（入居）が開始され、平成24年度が2年目である。成果の主な指標項目としての供給戸数及び入居率とも目標を達成し、高齢者の居住の安定に寄与しており、事業を継続する必要がある。																																							
（単位：円）																																									
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
		16,320,000	15,634,000	7,817,000			7,817,000																																		

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																
	6 項	住宅費		第 7 節	災害に対する備えを充実する		()																
	1 目	住宅管理費		(1)	自然災害による被害を軽減する		()																
実施計画掲載ページ		P76	小 事業	地域住宅事業費（一般住宅）																			
事業コード		4070107	事業名	スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業																			
目的及び事業内容		地震発生時における通学路等に面したブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、通行人の安全確保を図るため、昨年度と同様に「石巻市スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業補助金交付要綱（平成17年4月1日告示第229号）」に基づき、通学路等に面した危険なブロック塀等を除却する者に対し、除却及び除却後に軽量材で塀を新設する費用の一部を助成する。																					
取組実績		<p>「石巻市スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業補助金交付要綱」に基づき、通学路等に面した危険なブロック塀等を除却した者に対し、補助金を交付した。</p> <p>1 補助金額 (1) 除却補助 1㎡当たり4,000円を乗じた額（限額額150,000円） (2) 設置補助 設置費用の1/3以内で、設置延長に4,000円を乗じた額又は100,000円のいずれか低い額を限度とする。</p> <p>2 申込期間 平成24年6月21日～平成24年12月20日</p>																					
成果		<p>継続事業として、通学路等に面した危険なブロック塀等の除却を実施することにより、地震におけるブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、児童、生徒など市民の通行の安全確保が図られた。今後は、今回の震災を教訓に、ブロック塀の危険個所について、なお一層の所有者への理解を得て、事業を進めていく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>50件</td> <td>0件</td> <td>45件</td> </tr> <tr> <td>実績（除却件数）</td> <td>27件</td> <td>震災のため事業休止</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>54%</td> <td>0%</td> <td>60%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	H22	H23	H24	目標	50件	0件	45件	実績（除却件数）	27件	震災のため事業休止	27件	達成率	54%	0%	60%
区分	H22	H23	H24																				
目標	50件	0件	45件																				
実績（除却件数）	27件	震災のため事業休止	27件																				
達成率	54%	0%	60%																				
成果に係る評価		今後も、市全域への啓発活動を実施し、市民の地震発生時における通学路等に面したブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、市民の安全を確保するため、事業を継続する必要がある。																					
（単位：円）																							
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
		6,840,000	2,987,000	1,625,000			1,362,000																

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																
	6 項	住宅費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																
	1 目	住宅管理費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																
実施計画掲載ページ		P92	小 事 業	地域住宅事業費（一般住宅）																			
事業コード		6020216	事 業 名	狭あい道路整備事業																			
目的及び事業内容		災害時における避難路を確保し、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図るため、「石巻市狭あい道路整備要綱（平成17年4月1日告示第209号）」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に接する土地の所有者又は建築主等と協議を行い、その当該道路の拡幅整備に対し、工事費用等の一部を助成する。																					
取組実績		<p>「石巻市狭あい道路整備要綱」に基づき、市街化区域内の幅員4m未満の狭あい道路に接する土地の所有者又は建築主等が実施した拡幅整備に対し、助成金を交付した。</p> <p>1 助成金額 工作物移転工事等費用、登記費用及び境界立会い費用に対し、損失補償基準要綱等により算定した額の3/4以内の額</p>																					
成 果		<p>今年度の達成率の増加については、震災後の建築件数の増加により、幅員4m未満の狭あい道路の拡幅整備が増加した。今後も、土地の所有者又は建築主等の理解と協力のもと、狭あい道路の拡幅整備を実施することにより、緊急時の市民の安全が確保され、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目 標</td> <td>14件</td> <td>14件</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>実 績 (整備)</td> <td>18件</td> <td>17件</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>129%</td> <td>121%</td> <td>307%</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	H22	H23	H24	目 標	14件	14件	14件	実 績 (整備)	18件	17件	43件	達成率	129%	121%	307%
区 分	H22	H23	H24																				
目 標	14件	14件	14件																				
実 績 (整備)	18件	17件	43件																				
達成率	129%	121%	307%																				
成果に係る評価		今後も、事業を継続することにより、災害時における避難路を確保し、安全で良好な居住環境の整備を図るため、土地の所有者又は建築主等の理解と協力により、緊急時における市民の安全性向上を確保していく。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	4,075,000	4,022,000	578,000			3,444,000																	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す															
	6 項	住宅費		第 節			(2)	住まいの再建															
	1 目	住宅管理費		()			(1)	恒久住宅の復旧・復興															
実施計画掲載ページ		P138	小 事 業	地域住宅事業費（一般住宅）																			
事業コード		20-201-004-123	事 業 名	木造住宅耐震診断助成事業																			
目的及び事業内容		住宅の地震に対する安全性の確保及び向上を図り、震災に強いまちづくりを推進するため、「石巻市木造住宅耐震診断助成事業実施要綱（平成17年4月1日告示第233号）」に基づき、市内に存する住宅の所有者が耐震診断を希望する場合、市は耐震診断士を派遣し、耐震診断及び耐震改修計画の作成を行う。																					
取組実績		<p>「石巻市木造住宅耐震診断助成事業実施要綱」に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震診断を希望する者に対し、市は耐震診断士を派遣し、耐震診断及び耐震改修計画の作成を行った。</p> <p>1 派遣に要する費用 市は、耐震診断士の派遣に要する費用のうち、対象住宅1棟当たり136,000円を上限とし、負担する。</p> <p>2 申込期間 平成24年6月21日～平成24年12月20日</p>																					
成 果		<p>木造住宅の所有者に耐震診断結果報告書及び耐震改修計画の内容を説明し、理解することで、住宅の耐震化に対する意識向上が図られたが、今年度の達成率の減少は、震災により対象建物の倒壊等、また、反対に倒壊しなかったことにより建物への安心感があったと思われる。他には、震災直後で当該事業に取り組む余裕がなかったことも考えられる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目 標</td> <td>90件</td> <td>0件</td> <td>90件</td> </tr> <tr> <td>実 績 (診断件数)</td> <td>55件</td> <td>震災のため 事業休止</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>61%</td> <td>0%</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	H22	H23	H24	目 標	90件	0件	90件	実 績 (診断件数)	55件	震災のため 事業休止	26件	達成率	61%	0%	29%
区 分	H22	H23	H24																				
目 標	90件	0件	90件																				
実 績 (診断件数)	55件	震災のため 事業休止	26件																				
達成率	61%	0%	29%																				
成果に係る評価		今後も、市全域への啓発活動を実施し、住宅の地震に対する安全性の確保及び向上を図り、市民の安全を確保し、震災に強いまちづくりを推進するため、事業を継続する必要がある。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	3,536,000	3,536,000	2,652,000			884,000																	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																
	6 項	住宅費		第 節		(2)	住まいの再建																
	1 目	住宅管理費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																
実施計画掲載ページ	P 138		小 事業	地域住宅事業費（一般住宅）																			
事業コード	20-201-004-124		事業名	木造住宅耐震改修工事助成事業																			
目的及び事業内容	大規模地震による住宅被害を減らすため、「石巻市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付要綱（平成17年4月1日告示第228号）」に基づき、市内に存する木造住宅の所有者が耐震化工事を実施する場合、補助金を交付する。																						
取組実績	<p>「石巻市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付要綱」に基づき、木造住宅の所有者が耐震化工事を実施した場合、補助金を交付した。</p> <p>1 補助金額 耐震化工事に要する費用の4/9以内の額（限度額400,000円）</p> <p>2 補助金特例加算 (1) 避難弱者（高齢者のみ又は身体障害者が居住）の木造住宅 耐震化工事に要する費用の1/6以内の額（限度額150,000円） (2) 特定地域（地域危険度マップで危険度が2以上7以下の地域等）に存する木造住宅 耐震化工事に要する費用の1/6以内の額（限度額150,000円）</p> <p>3 申込期間 平成24年6月21日～平成24年12月20日</p>																						
成果	<p>今年度の達成率の減少は、震災により対象建物の倒壊等、また、反対に倒壊しなかったことにより建物への安心感があったと思われる。他には、震災直後で当該事業に取り組む余裕がなかったことも考えられる。今後は、これまで以上の啓発活動を行って、市民の住宅耐震化の意識向上を高めていく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目 標</td> <td>30件</td> <td>0件</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>実 績 (診断件数)</td> <td>20件</td> <td>震災のため 事業休止</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>67%</td> <td>0%</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	H22	H23	H24	目 標	30件	0件	50件	実 績 (診断件数)	20件	震災のため 事業休止	6件	達成率	67%	0%	12%
区 分	H22	H23	H24																				
目 標	30件	0件	50件																				
実 績 (診断件数)	20件	震災のため 事業休止	6件																				
達成率	67%	0%	12%																				
成果に係る評価	今後も、市全域への啓発活動を実施し、住宅の耐震化を促進し、大規模地震による住宅被害を減じ、震災に強いまちづくりを図るため、事業を継続する必要がある。																						
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	3,400,000	3,000,000	1,800,000			1,200,000																	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																									
	6 項	住宅費		第 節		(2)	住まいの再建																																																									
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																																																									
実施計画掲載ページ	P 137		小 事業	災害復興住宅整備事業費																																																												
事業コード	20-201-003-113		事業名	災害公営住宅整備事業〔復興交付金〕																																																												
目的及び事業内容	東日本大震災により住宅を失った市民に対し、復興公営住宅を供給することにより、恒久住宅の復旧・復興の推進を図る。 市全体で4,000戸（市街地部3,250戸、半島沿岸部750戸）を計画しており、市街地においては、主に共同住宅、半島沿岸部においては、主に戸建て住宅により整備を進めている。 なお、復興公営住宅の供給戸数を当初3,000戸としていたが、各種意向調査の結果を踏まえて4,000戸に改定した。さらに、平成25年9月から実施予定の事前登録により、整備戸数の精査を行う予定である。																																																															
取組実績	<p>下記15地区について、事業着手した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>地 区 名</th> <th>業務内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>新蛇田地区（350戸）</td><td>(1)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>2</td><td>大街道西二丁目地区（20戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>3</td><td>大街道北二丁目地区（40戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>4</td><td>中里一丁目地区（30戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>5</td><td>駅前北通り一丁目（60戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>6</td><td>中央一丁目地区（50戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>7</td><td>泉町四丁目地区（30戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>8</td><td>筒場地区（40戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>9</td><td>黄金浜北地区（100戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>10</td><td>新沼地区（40戸）</td><td>(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務</td></tr> <tr><td>11</td><td>竹浜地区（3戸）</td><td>(1)用地買収 (2)造成工事</td></tr> <tr><td>12</td><td>鮫浦地区（10戸）</td><td>(1)用地買収 (2)造成工事</td></tr> <tr><td>13</td><td>前網浜地区（4戸）</td><td>(1)用地買収 (2)造成工事</td></tr> <tr><td>14</td><td>名振地区（22戸）</td><td>(1)用地買収 (2)造成工事</td></tr> <tr><td>15</td><td>熊沢大須地区（5戸）</td><td>(1)用地買収 (2)造成工事</td></tr> </tbody> </table> <p>下記2地区において、設計を完了した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>地 区 名</th> <th>業務内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>吉野町一丁目地区（158戸）</td><td>(1)設計</td></tr> <tr><td>2</td><td>黄金浜地区（58戸）</td><td>(1)設計</td></tr> </tbody> </table>							No.	地 区 名	業務内容	1	新蛇田地区（350戸）	(1)設計、地質調査及び関連業務	2	大街道西二丁目地区（20戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	3	大街道北二丁目地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	4	中里一丁目地区（30戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	5	駅前北通り一丁目（60戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	6	中央一丁目地区（50戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	7	泉町四丁目地区（30戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	8	筒場地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	9	黄金浜北地区（100戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	10	新沼地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務	11	竹浜地区（3戸）	(1)用地買収 (2)造成工事	12	鮫浦地区（10戸）	(1)用地買収 (2)造成工事	13	前網浜地区（4戸）	(1)用地買収 (2)造成工事	14	名振地区（22戸）	(1)用地買収 (2)造成工事	15	熊沢大須地区（5戸）	(1)用地買収 (2)造成工事	No.	地 区 名	業務内容	1	吉野町一丁目地区（158戸）	(1)設計	2	黄金浜地区（58戸）	(1)設計
No.	地 区 名	業務内容																																																														
1	新蛇田地区（350戸）	(1)設計、地質調査及び関連業務																																																														
2	大街道西二丁目地区（20戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
3	大街道北二丁目地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
4	中里一丁目地区（30戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
5	駅前北通り一丁目（60戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
6	中央一丁目地区（50戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
7	泉町四丁目地区（30戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
8	筒場地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
9	黄金浜北地区（100戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
10	新沼地区（40戸）	(1)用地買収 (2)設計、地質調査及び関連業務																																																														
11	竹浜地区（3戸）	(1)用地買収 (2)造成工事																																																														
12	鮫浦地区（10戸）	(1)用地買収 (2)造成工事																																																														
13	前網浜地区（4戸）	(1)用地買収 (2)造成工事																																																														
14	名振地区（22戸）	(1)用地買収 (2)造成工事																																																														
15	熊沢大須地区（5戸）	(1)用地買収 (2)造成工事																																																														
No.	地 区 名	業務内容																																																														
1	吉野町一丁目地区（158戸）	(1)設計																																																														
2	黄金浜地区（58戸）	(1)設計																																																														
成果	<p>市街地12地区において、建築設計業務に着手し、半島部5地区において、造成工事に着手した。また、2地区において、設計業務が完了したことにより、恒久住宅の復旧・復興に向けた事業の推進が図られた。</p> <p>事業着手率 1,020戸/3,600戸=28.3%</p>																																																															
成果に係る評価	設計業務完了した2地区において、平成25年度の工事発注が可能となり、平成26年度内の入居募集を目指している。 東日本大震災により住宅を失った市民に対する住居の確保は、本市においての最重要課題であり、早期の入居開始に向け、引き続き事業を推進していく必要がある。																																																															
(単位：円)																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
	2,222,845,000	1,280,832,681			1,109,512,000	171,320,681																																																										

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	6 項	住宅費		第 節		(2)	住まいの再建																		
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ	P 137		小 事 業	災害復興住宅整備事業費																					
事業コード	20-201-003-113		事 業 名	災害公営住宅整備事業（借上公営型地域優良賃貸住宅整備事業）〔復興交付金〕																					
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により住宅を失った市民に対し、復興公営住宅を供給することにより、恒久住宅の復旧・復興の推進を図る。</p> <p>市全体で4,000戸（市街地部3,250戸、半島沿岸部750戸）を計画しており、市街地においては、主に共同住宅、半島沿岸部においては、主に戸建て住宅により整備を進めている。</p> <p>当該事業では、市街地部において、民間事業者が建設した住宅を20年借上げし、復興公営住宅の供給を図る。</p> <p>なお、復興公営住宅の供給戸数を当初3,000戸としていたが、各種意向調査の結果を踏まえて4,000戸に改定した。さらに、平成25年9月から実施予定の事前登録により、整備戸数の精査を行う予定である。</p>																								
取組実績	<p>下記5地区について、協定を締結し、工事着手した。内1地区20戸については、工事が完成し、平成25年4月に入居を開始した。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 根上り松地区</td> <td>20 戸</td> <td>（平成25年度入居開始）</td> </tr> <tr> <td>2 中里七丁目地区</td> <td>20 戸</td> <td>（平成25年度入居開始）</td> </tr> <tr> <td>3 南中里一丁目地区</td> <td>48 戸</td> <td>（平成25年度入居予定）</td> </tr> <tr> <td>4 沖六勺（万石浦A）地区</td> <td>35 戸</td> <td>（平成25年度入居予定）</td> </tr> <tr> <td>5 沖六勺（万石浦B）地区</td> <td>26 戸</td> <td>（平成25年度入居予定）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>149 戸</td> <td></td> </tr> </table>							1 根上り松地区	20 戸	（平成25年度入居開始）	2 中里七丁目地区	20 戸	（平成25年度入居開始）	3 南中里一丁目地区	48 戸	（平成25年度入居予定）	4 沖六勺（万石浦A）地区	35 戸	（平成25年度入居予定）	5 沖六勺（万石浦B）地区	26 戸	（平成25年度入居予定）	計	149 戸	
1 根上り松地区	20 戸	（平成25年度入居開始）																							
2 中里七丁目地区	20 戸	（平成25年度入居開始）																							
3 南中里一丁目地区	48 戸	（平成25年度入居予定）																							
4 沖六勺（万石浦A）地区	35 戸	（平成25年度入居予定）																							
5 沖六勺（万石浦B）地区	26 戸	（平成25年度入居予定）																							
計	149 戸																								
成 果	<p>民間事業者が建設した住宅を借上げし、早期に復興公営住宅を供給することにより、恒久住宅の復旧・復興の推進が図られた。</p> <p>根上り松地区については、工事が完了し、平成25年度当初に入居を開始した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>全体計画</th> <th>協定締結戸数</th> <th>入居開始戸数</th> <th>整備率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>400 戸</td> <td>149 戸</td> <td>20 戸</td> <td>5.0 %</td> </tr> </tbody> </table>							区分	全体計画	協定締結戸数	入居開始戸数	整備率	H24	400 戸	149 戸	20 戸	5.0 %								
区分	全体計画	協定締結戸数	入居開始戸数	整備率																					
H24	400 戸	149 戸	20 戸	5.0 %																					
成果に係る評価	<p>根上り松地区においては、平成25年度当初からの入居が可能となり、他の地区においても、平成25年度内の入居が可能となった。</p> <p>東日本大震災により住宅を失った市民に対する住居の確保は、本市においての最重要課題であり、早期の入居開始に向け、引き続き事業を推進していく必要がある。</p> <p>計画戸数400戸については、供給計画改定により見直す予定である。</p>																								
（単位：円）																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	431,560,000	31,536,000			27,594,000	3,942,000																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	()									
	6 項	住宅費		第 節		()									
	2 目	東日本大震災関係費		()		()									
実施計画掲載ページ			小 事 業	被災者住宅応急修理支援事業費											
事業コード			事 業 名	被災者住宅応急修理支援事業〔復興基金〕											
目的及び事業内容	<p>東日本大震災における災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」は、平成24年1月末に受付を終了したが、この制度をまだ利用していない被災者を対象として、市独自に「東日本大震災に伴う石巻市被災者住宅応急修理制度補助金交付要綱（平成24年8月10日告示第228号）」を創設し、被災者の住宅の応急修理に対し、補助金を交付する。</p>														
取組実績	<p>「東日本大震災に伴う石巻市被災者住宅応急修理制度補助金交付要綱」に基づき、東日本大震災により住宅の被害（半壊以上）のあった者が応急修理を実施する場合、その応急修理費用に対し、補助金を交付した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 応急修理の範囲 日常生活に必要欠くことができない部分 2 補助金額 応急修理に係る費用の額（限度額520,000円） 3 事業完了期限 平成26年3月31日 4 申込期間 平成24年8月20日から平成25年3月29日まで 														
成 果	<p>住宅の応急修理により被災者の居住環境の確保が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込件数</td> <td>440件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修理完了件数</td> <td>244件</td> <td>残196件は、次年度で対応</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	平成24	備 考	申込件数	440件		修理完了件数	244件	残196件は、次年度で対応
年 度	平成24	備 考													
申込件数	440件														
修理完了件数	244件	残196件は、次年度で対応													
成果に係る評価	<p>災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」を利用できなかった被災者に対し、支援を図ることができた。</p>														
（単位：円）															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
	239,200,000	121,042,000			121,042,000										